

## 注意事項

- 生きものは観察したら逃がしてあげましょう。
- 人の土地や危険な場所に立ち入るのはやめましょう。
- 虫さされなどを防ぐため、長そで・長ズボン・帽子などで身を守りましょう。
- 各公園や道路などのルールを守りましょう。
- ハチやヘビ、毛虫など、危険な生物には気を付けましょう。
- 道をふさぐなど、人の迷惑になる行動はやめましょう。
- 暑い時期は飲み物をしっかり取るなど、熱中症に気を付けましょう。
- 小さな子は大人と一緒に出かけ、子どもだけの調査はやめましょう。



## こんなところで 探してみよう！



### ・コゲラの森 (小平市鈴木町一丁目)

小平市の南東部の鈴木小学校近くにある小さな雑木林です。大きくなりすぎた木を切ったことで、若い木々が育ち、明るい雑木林となりました。スミレの仲間など、もともと林にあった植物がよみがえり、昆虫類や野鳥も増えています。



### ・野火止の雑木林

野火止用水沿いには、クヌギやコナラが中心の雑木林が点在し、昔ながらの武蔵野の面影が見られます。「市の鳥」として小平市民に親しまれているコゲラや、カブトムシ、クワガタムシなど、かつて小平市内に広く生息していた生きものたちに親しむことができます。



### ・玉川上水

江戸のまちに水を供給するために1600年代に開かれた水路です。開設当時は約43kmもの素直りの水みちで、現在は羽村取水口から四谷大木戸までの約30km(開渠区間)が国の史跡に指定されています。渡り扇をはじめとする生きもの重要な移動経路になっており、武蔵野の生きものたちの貴重な生息環境です。



### ・野火止用水

水の少ない武蔵野台地では、玉川上水から多くの用水が引かれました。最初に引かれたのが、埼玉県まで延びる野火止用水です。トンボやカエルなど水と陸を行き来する動物や、濡った場所が好きな植物などが見られ、市内で最も生きものが豊かな場所のひとつです。

# 小平の生き物調べ

～みんなで探そう～

## 調査の手引き

小平市で見られる生き物の一斉調査を実施します。みなさんからいただいた生き物の情報をもとに、「小平生き物マップ」を作成します。たくさんの生き物情報をお待ちしております！

※絶滅危惧種など、一部の種類については「生き物マップ」として公開できないものもあります。

### おすすめの調査期間

夏編: 7月～9月 / 秋・冬編: 10月～12月 ※1年以内の日撃情報もぜひご報告ください！

### 募集期間

2019年12月31日まで

## 調査対象の生き物たち (夏編)

### アザミ類



アメリカオニアザミ

- 見られる時期：7～10月
- 特徴：葉や茎の全体にトゲがある



ノハラアザミ

- 見られる時期：8～10月
- 特徴：花の咲いている時期にも根生葉が残る



トネアザミ

- 見られる時期：9～11月
- 特徴：葉や花のトゲは太くて長い

その他のアザミ類 ノアザミ、キツネアザミなど

## 調査対象の生き物たち (夏編)

### ヤマユリ



ヤマユリ

- 見られる時期：7月
- 特徴：白い大きな花に黄色やオレンジの筋が入る

### コゲラ



コゲラ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：白と黒のまだら模様の、スズメくらいの大きさのキツツキ

### フクロウ類



フクロウ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：頭は大きくて丸く、目が正面を向いている

その他：アオバズクなど

### カマキリ類



オオカマキリ

- 見られる時期：8～11月
- 特徴：緑色と褐色の2パターンがある



コカマキリ

- 見られる時期：8～11月
- 特徴：前脚に黒い紋が入る



ハラビロカマキリ

- 見られる時期：8～11月
- 特徴：前脚に黄色い斑点が入り、翅に白い紋がある

### クワガタムシ類



ノコギリクワガタ

- 見られる時期：7～8月
- 特徴：大きく曲がったアゴが特徴だが、小さい個体はまっすぐになる



コクワガタ

- 見られる時期：6～9月
- 特徴：大きな1対の内歯がある。樹皮のすきまによく隠れている



ヒラタクワガタ

- 見られる時期：6～9月
- 特徴：大きな1対と、細かい内歯が目立つ。小さな個体は光沢が強い

その他のクワガタムシ類 スジクワガタなど

# 調査対象の生き物たち (共通編)

## カエル類



アズマヒキガエル

- 見られる時期：3～11月
- 特徴：全身にイボがある、体長15cmほどにもなる大型のカエル



ニホンアカガエル

- 見られる時期：2～11月
- 特徴：全身が茶褐色で、背中側に目の後ろから薄い黄色の線が入る



ニホンアマガエル

- 見られる時期：4～11月
- 特徴：鼻から目の後ろにかけて黒い線の入る小型のカエル

その他のカエル類 シュレーゲルアオガエル、ヤマアカガエル、ウシガエルなど

## サギ類



アオサギ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：全身が青灰色の体長1m近くなる大型のサギ



ダイサギ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：1m近い大型のサギで、夏はクチバシが黒く、冬は黄色くなる



コサギ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：体長60cmほどの小型のサギ。夏には後頭部に長い冠羽が出る

その他のサギ類 チュウサギ、アマサギ、ゴイサギなど

# 調査対象の生き物たち (秋冬編)

## イナゴ類



ハネナガイナゴ

- 見られる時期：9～11月
- 特徴：止まったときに後脚より翅が長い



コハネイナゴ

- 見られる時期：9～11月
- 特徴：止まったときに後脚より翅が短い



ツチイナゴ

- 見られる時期：9～11月、3～4月
- 特徴：目の下に黒いスジ

## トカゲ類



ヒガシニホントカゲ

- 見られる時期：4～11月
- 特徴：金色がかかった黄褐色のトカゲ。幼体の尾はブルーメタリックに輝く



ニホンカナヘビ

- 見られる時期：4～11月
- 特徴：尾が長く、全長の2/3ほどになる。体表には光沢がない

# 調査対象の生き物たち(秋冬編)

ススキ



ススキ

- 見られる時期：9～11月
- 特徴：葉は細長く、白い毛が多い穂は銀色に見える

ガビチョウ



ガビチョウ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：目の後ろから後頭部まで伸びる白い模様

アライグマ



アライグマ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：白黒の縞模様がある長い尾が特徴

ホンドタヌキ



ホンドタヌキ

- 見られる時期：1年中
- 特徴：目の下と周辺に黒い模様が入る

## 調査の流れ

参加する市民の皆さまにお願ひする部分

### ①用紙を入手

専用の「調査レポート用紙」を、小平市のHPからダウンロード、または小平市環境政策課の窓口で入手します。

### ②調べる

市内の大きな公園、水辺、草地などで調査対象の生き物を探してください。

### ③報告する

「調査レポート用紙」に調査結果を書いて、メール、郵便、ファックス、窓口持参でご提出ください。

### 結果まとめ

調査結果をまとめて、「小平生き物マップ」を作成します。また、生物多様性向上の取り組みに活用します。

## レポートの書き方

●まずは調査専用の「調査レポート用紙」を手に入れましょう。小平市のHP「小平の生き物調べ～みんなて探そう～」のページからダウンロードできます。

小平の生き物調べ **検索**

- 用紙は小平市環境政策課の窓口でも受け取れます。
- 締切まで、何回でも送れます。
- 生き物の写真が撮れたら、ぜひレポートと一緒に送ってください。

- ① 見つけた人の情報(任意)
- ② 生き物を見つけた日(1年以内)
- ③ 住所、または目印となる建物など
- ④ 生き物の番号と種類(分れば)
- ⑤ 気づいたこと(数、行動、状態など)
- ⑥ 写真の有・無に○をつける
- ⑦ 場所が分かれば、地図に○をつける

## レポートの送り方

- つぎのいずれかの方法で送ってください。
- ① Eメールで送る。(写真は5MB以内)
  - ② 郵便で送る。
  - ③ FAXで送る。(写真は送れません)
  - ④ 窓口持参する。

【送り先・窓口】

〒187-8701 東京都小平市小川町2丁目1333番地  
小平市環境部環境政策設計推進担当(小平市役所4階)  
TEL: 042-346-9818  
FAX: 042-346-9643  
メール: kankyoseisaku@city.kodaira.lg.jp